

## 4月の行事案内

- ・ 4月14日(日) 10:00~12:00  
バードウォッチング入門① ~さえずる鳥たち~
- ・ 4月21日(日) 9:30~12:00  
子どもレンジャークラブ① ~春の小鳥をしらべよう~  
※会員制のため、会員以外の参加はできません
- ・ 4月29日(月) 9:00~16:00  
きらら浜自然観察公園春まつり
- ・ 4月30日(火) 10:00~12:00  
春のトンボ観察会① ※雨天中止

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。  
※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。  
※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

### ★★ 土曜・日曜・祝日イベント案内★★

#### ★ バードウォッチング (11:00~12:00)

レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。  
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)

#### ★ 楽しい工作教室 (14:00~15:00)

自然の素材などを使って色々な工作を作ります。  
3月のメニューは「ミニミニデコイ」です。



工作「ミニミニデコイ」

#### ★ 楽しい紙芝居 (15:00~15:30)

きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。  
クイズもあるよ!

#### ★ ビデオ上映 (15:30~16:00)

公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。

### ★お知らせコーナー★

●ラジオ放送 KRY山口放送(5週おき9:40頃)で、公園の様子をお伝えします。次回は3月9日(土)です。

\*\*\* 山口県立きらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち \*\*\*

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ● TEL 0836-66-2030 ● FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ● フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール [kirara-m@gaea.ocn.ne.jp](mailto:kirara-m@gaea.ocn.ne.jp) ● 休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)
- 開園時間 午前9時~午後5時 ● ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料、20名以上の団体は1名160円)

## きらら浜自然観察公園だより

2019年 3月号 No.215



←アオサギ



ダイサギ→

3月の見どころは  
変身するサギ



サギは足・首・くちばしが長いのがとくちょうで、田んぼや畑、川や池のみずべなどみぢかな場所によく見られる鳥です。園内でも1年を通して様々なサギの仲間を見ることができます。そんなサギたちは、春が近づくとくちばしやあしの色が変わります。これは子そだてのじきになったことを知らせるサインなのです。アオサギはくちばしと足が赤くなり、あたまの黒い羽やむねのかざり羽がのびてきます。ダイサギはくちばしが黒色、かおは青緑色に変わり、せなかにはレースのようなかざり羽がのびてきます。

今の時期は、少しずつ変わっていく様子が見られるので、じっくりかんさつしてみてください。

### 3月の行事

## ヨシ焼き

3月2日(土) 10:00~12:00

※ 荒天時は3月9日に延期

ヨシ焼きは、ヨシ原の環境を維持し、丈夫なヨシを育てるために行うもので、今年は西側半分を焼き払います。豪快に立ち上る炎は必見です。



- ※ 安全確保のため、園路の一部を立ち入り禁止にします。
- ※ ビジターセンターで見学する場合、19歳以上の方は入館料200円が必要です。



# 3月の行事案内



6日(水)～31日(日)  
9:00～17:00  
野鳥のイラスト展

古谷真之助氏による、野鳥や公園の風景などのイラスト36点を展示します。期間中は常時展示します。

10日(日) 10:00～12:00  
バードウォッチング入門⑫  
～衣替える鳥たち～

春になり、繁殖羽へと換羽した鳥たちの姿を観察します。雨天時は室内からの観察となります。

子どもレンジャークラブ⑩ ～一年のまとめ～ は、3月17日(日) 9:30～12:00です。ただし、会員制のため会員以外の参加はできません。

- ※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
- ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
- ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

## どんな行事だった？

### バードウォッチング入門⑩

1月13日(日)のバードウォッチング入門⑩では、タカの仲間を観察しました。ホールからは食事のミサゴと樹林にとまるノスリが見られ、野外ではトビ、ミサゴ、チュウヒ、ハイタカを見ることができました。



### 子どもレンジャークラブ⑩

1月20日(日)の子どもレンジャークラブ⑩は、冬の昆虫がテーマでした。園内では集団で冬眠しているアシナガバチの成虫やカマキリの卵など7種の昆虫が見つかりました。この観察で、種によって冬の過ごし方が違うということが分かりました。



## レンジャーからの挑戦状！

公園の生き物についてのクイズです。全問正解すれば、キミもレンジャーになれるかも。さあ、何問わかるかな？

- 干潟のくいや淡水池のうき島にいる鳥を見ると、1本足で立っているものがあります。それはなぜでしょう？
  - 羽が生えていない足から体の熱がにげないように、温かい体の中にかくしている
  - けがした足をかくしている
  - バランスをとる練習をしている
- ジョウビタキはオスとメスの体の色がちがいますが、どちらにも同じとくちょうがあります。それはどれでしょう？
  - つばさの白いもよう
  - 黒色の顔
  - オレンジ色のおなか

こたえはウラにあるよ

## レンジャー絵日記



淡水池でカワウがフナをつかまえていのを拜見しました。カワウは水の中にもぐって魚をつかまえる鳥です。しかし、つかまえたフナは大きすぎたようで、飲みこぶのに時間がかかっています。横取りのフナは大きすぎ、フナもにげてしまいました。カワウもフナを食べていることができません。

一月三日(日) 雨

## きらら浜の自然情報



淡水池でハシビロガモが集まってエサを食べる様子がよく見られます。主にプランクトン(水中の小さな生き物)を食べるカモで、園内では毎年2月から3月に飛来する数が多くなります。はば広いくちばしを水面につけて、ぐるぐると回りながらエサを集めて食べるのがとくちょうです。1羽だけでなく、むれになって食べることもあるので観察してみてください。

頭が黒くなり始めているオオジュリンが見られるようになりました。オオジュリンは秋になるとヨシ原で見られ、春になると子そだてのために北へわたる冬鳥です。頭が黒くなるのはオスだけで、冬は茶色ですが、子そだての時期になると羽の先がすりきれて根元の黒色がのこります。わたる前の時期は色が変わる様子が見られるので、さがしてみてください。



## きらら浜の野鳥図鑑83

### コミミズク 全長38センチ

冬になると草地やヨシ原にわたってくるフクロウのなかまです。頭に小さな耳のような羽があることから名前がつけられています。夜に活動し、ネズミなどをつかまえます。公園の上空やまわりの草地で飛んでいるすがたが毎年かくにんされていますが、なかなか観察できません。

